

<建築構造調査士認定資格テキスト講習会>

【 建 通 新 聞 】

<2015年11月4日(水)掲載>

建築構造調査士

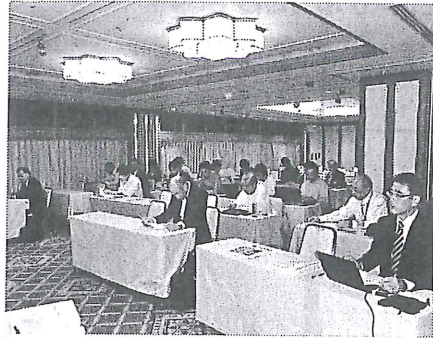
資格取得へ講習会

構造調査コンサルティング協会

構造調査コンサルティング協会

は10月28日、同協会が認定する「建築構造調査士」の認定テキスト講習会を開いた。写真。

同資格は、建築物の耐震構造体の実態を正しく捉え、調査・報告できる調査技術者として認定するもの。現在、200人以上が合格し、構造物調査業務などに携わっている。



あいさつに立った秋山

会長は「建物の現状を正しく把握する構造調査士の責任と需要はますます大きくなっている。今後は、診断結果の用途を広げるとともに、会員以外に対する資格取得を促していきたい」と話した。また、建築構造調査士運営委員会の山下賢治委員長は「今後発生が予想される自然災害への対応に向けて確かな技術と知識の蓄積が必要。講義内容をしっかりと蓄え、業

務に生かしてもらいたい」と話した。講義では、鉄筋コンクリート・鉄骨構造の調査

診断技術、天井などの非構造部材、基礎と地盤についてそれぞれ解説した。